



ふれあい、なのかいち



公民館長に就任して

七日市場地区公民館長 岩井 敏晴

令和三年度の公民館長に就任しました二・六組の岩井です。

昨年は新型コロナウイルス感染症問題により健康と安全を最優先し公民館



の各種行事・イベントは中止や延期を余儀なくされました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響について考慮したうえで、試行錯誤しながら各部長・副部長の力を借りて、一つでも多くの事業を新しいやり方で取り組んで行こうと思っています。

更に、長きに亘り検討されている七日市場公民館専門部の四部体制を将来的に三部体制に移行させ、よりスマートで皆様の負担を軽減した、多くの方が参加できる七日市場公民館活動を目指していきたいと思えます。

今年度は寺沢副公民館長が就任し、佐藤主事が継続しますのでよろしくお願いいたします。



副公民館長
寺沢 則彦



主事
佐藤 貞雄

代表区長就任挨拶

代表区長 松尾 睦

令和三年度の代表区長に就任しました八・一組の松尾と申します。

今年度は、会計・環境担当の太田区長、管理・社協担当の赤羽区長、農政



・防犯担当の木船区長と協力し、自治会を推進して参ります。

管理区長としての昨年度は、新型コロナウイルスにより、多くの活動が休止の状態でした。その最中でも、長年の培った組織運営により、活動の基盤は、しっかり動いているものと感じました。新型コロナウイルスの猛威は、昨年度の同時期より一段と悪化している状況ですが、今年度の後期にはワクチン接種により、徐々に鎮静化していくものと期待しております。

自治会活動においては、来年度は元通りに復活し、更に活動し易い自治会へと繋がる引継ぎができるように努力して参りますので、皆様の御協力をお願い致します。



「文化部長就任挨拶」

文化部長 石田 数馬

今年度、文化部長を務めさせていただくことになりました石田です。



新型コロナウイルス

の影響で地区行事も制限されている状況ですが、新たな生活様式に適した文化活動を模索し、地区のつながりをより強固なものにできる様に行動していきたいと思っています。

七日市場区民の皆様には何かとご迷惑をお掛けしてしまう事と思いますが、皆様のお力をお借りしながら務めてまいりたいと思います。宜しくお願い致します。

副部長（編集）

四・五 渡辺 昭典

副部長（会計）

一・七 高山 幸生

「体育部長就任挨拶」

体育部長 大坂 恭範

今年度、体育部長を務めることになりました大坂と申します。

昨年度に引き続き



コロナが収束していない中、今年度も行先不透明な状況ですが、少しでも多くの行事が開催されることを願っております。過去に夏季球技大会に参加させていただいた事もあり、もし役員に選ばれる事がありましたら、大変なお仕事と聞いておりましたが体育部がいいなとは思っていました。しかし、まさか体育部長に選ばれるとは想像もしていなかったのです、その重責に不安がいっぱいですが、皆様のお力をお借りして頑張っていきたいと思っておりますので、どうか宜しくお願いいたします。

副部長（編集）

七・三 山崎 春男

副部長（会計）

二・五 岡崎 浩輔

「生活産業部長就任挨拶」

生活産業部長 平坂 寛

令和三年度の生活産業部長を務めさせていただく事になりました、四・五組の平坂と申します。



これまで地区の活動に関わる機会があまりなかった為、わからない事がとても多く手さぐり状態ですが、公民館長さんはじめ役員の皆様、区民の皆様のお力をお借りしながらすすめて参りたいと思っております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

昨年に引き続き、今年度も新型コロナウイルスの影響により公民館活動が今までの様に出来なくなる可能性があります、早期終息を願い、活動再開後は皆様に楽しんでいただける様頑張っていきたいと思っております。

副部長（編集）

二・六 小林 良仁

副部長（会計）

一・七 石田 龍夫

「女性部長就任挨拶」

女性部長 小笠原 優子

今年度、女性部長を務めることになりました小笠原です。

これまで二年間女性部員として活動に



参加してきましたが、昨年からはイベント開催など各種活動が困難な状況が続いており、私自身まだわからないことだらけではありますが、部員の皆様と協力して出来ることを模索していきたいと思えます。

現況をふまえ、無理のない範囲で活動すること、部員の皆様が不安のないよう行っていけたらと思います。

皆様の活動へのご協力をよろしくお願いたします。

副部長（編集）

一・八 中島 歩

副部長（会計）

一・二 杉田 兼子

七日市場公民館行事予定（案）

詳細内容と募集は、回覧板でご連絡いたします。
新型コロナウイルスの感染状況によっては開催できない場合があります。

月	日	曜日	行事名	担当
10月	2日	土曜日	ふるさと巡り（ウォーキングと史跡巡り）	生活産業部
10月	17日	日曜日	市民運動会	三郷公民館
10月	30・31日	土・日	文化産業展	三郷公民館
11月	6日	土曜日	芸能発表会	三郷公民館
11月	7日	日曜日	女性学級	女性部
11月	21日	日曜日	人権講習会	総務
12月	5日	日曜日	しめ縄講習会	生活産業部
1月	16日	日曜日	卓球大会	体育部
2月	20日	日曜日	冬季公民館対抗スポーツ大会	三郷公民館

【七日市場地区公民館ホームページ】をご活用ください。

パソコン・スマートフォンでご覧いただけます。

URL <http://nanokaichiba.wakwak.info/wordpress/>

安曇野市七日市場地区公民館ホームページ

七日市場地区公民館の広報・交流サイトです。



七日市場公民館

QRコード→



「七日市場の歴史(第五十回)」

文人画家 細田香雨さん ①

ほそだこうう

曾根原 孝和

身近に作品が 七日市場公民館の一階講義室の床の間には、香雨が昭和九年に描いた「松」の墨絵が掲げられています。また、諏訪神社



社務所の襖二枚には、大正五年に描いた墨絵があります。

「歴史の会」では、平成二十六年八月、「細田香雨に学ぶ」を開き、香雨の絵画や生涯を学びました。

生家から絵画をお借りして鑑賞し、生涯については、子息亥八郎さんが、昭和六十二年に『三郷文化』に書かれたものを参考に学びました。そして、二十九年の研修の旅では、香雨が描いた格天井絵がある、有明山神社神楽殿の八一枚を見学しました。

絵画の修行に 香雨は明治十五年(一八八二)七日市場東村に、父新一、母そのさんの長男と

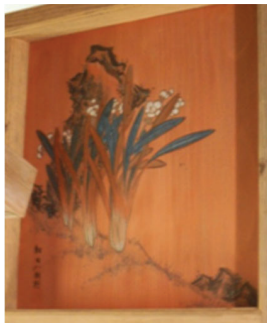
して生まれました。生家は農家で紺屋職も営んでいました。香雨は明治三十年、高等小学校を卒業して中萱の漢学塾で漢詩や絵などを学びました。

絵画を志していく一つは、父の母方に狩野派の絵師がいたことと、父が書画に関心や理解があり励ましたことです。二つは、塾で豊科の藤森桂谷に師事したことです。天保六年生まれの桂谷は、若い時には自由民権運動を進め、教育や政治の分野でも活躍します。

桂谷の絵画修業は、教職にあった時から始め、退職後に本格化して、旅に己の生き方を尋ねた文人画家です。香雨は、桂谷には八年間師事し、画風や書風まで似たものが見られるといわれる程傾倒しています。

格天井絵「水仙」

桂谷は、有明山神社神楽殿の格天井絵の制作に、精力的に取り組みます。安曇野の画家



はもとより中央画壇の橋本雅邦にも依頼し、明治三十五年完成させます。二十歳の香雨は「水仙」を描いて奉納しています。

編集後記

令和三年が始まりました。厚生労働省からは昨年五月より「新しい生活様式」が提言されました。

新しい生活様式とは飛沫感染や接触感染、近距離での会話などの対策をこれまで以上に日常生活に取り入れた生活様式のことです。

みんなで普及と定着を目指し実践しましょう。国内ではワクチン接種も始まり医療従事者・高齢者(六十五歳以上)・一般へと段階的に進み始めています。コロナが収束から終息へと変わりつつありますが待ち望んでいる「外食」、「国内旅行」、「動物園・テーマパーク」で楽しめる日を待ち望んで日々精進・実践していきましょう。明けない夜はありません。

公民館長 岩井

七日市場地区公民館報 ふれあい なのかいち

Vol.20 No.1 第55号
【発行日】2021年7月10日
【発行所】七日市場地区公民館
【発行人】岩井 敏晴
【編集人】寺沢 則彦
【監修】佐藤 貞雄
【編集委員】
渡辺 昭典 (文化部)
山崎 春男 (体育部)
小林 良仁 (生活産業部)
中島 歩 (女性部)
木船 章 (ボランティア)
花岡 正明 (ボランティア)
松尾 常德 (ボランティア)
丸山 博幸 (ボランティア)
【HP監修】
松尾 学 (ボランティア)